

CHALLENGE!! DAIWA

Webビジネス強化。

スリコム オープン (2007年10月~)

印刷をもっと便利に、もっと手軽に。みな様の身近にと、インターネット受注印刷サービス「スリコム」を展開しました。
ビジネス封筒や名刺をはじめ、冊子、カレンダーなど豊富に揃えています。
これからもますます充実させてまいりますので、ぜひご利用ください。



新商品開発。

BOOK Da! 登場 (2008年10月~)

お子さまの描いた絵を本にする、これまでになかった新しい製本サービス「BOOK Da!」を開始しました。
写真とはまた違った、絵によるお子さまの成長記録。思い出に残る世界でたった1冊の本をご提供させていただく喜びもあります。



地球の一員として、できることから…

ISO 14001 取得 (2006年2月~)

ISO14001 環境マネジメントシステムに、当社なりの目標を立て一つ一つクリアしていく。それが地域、社会、そして地球環境へつながり、また私たちの暮らしやすさにかえってくる。
最初は義務的な働きも今はしっかりエコ意識が身についています。



みなさまともっとコミュニケーション。

D-wave 発行 (2008年1月~)

もうおなじみ、みなさまへのお役立ち情報ペーパー「D-wave」を毎月発行して一年。
データ入稿などに関するプロが教える技や知識、極意をはじめ、当社おススメの商品をご紹介したり…。「いい情報をありがとう」とうれしいお褒めの言葉をいただいたこともあります。これからも元気よく発信しますので、ご期待ください。



大和写真工業株式会社

本社 大阪府豊中市三和町4-3-1 TEL 06-6331-1807(代) FAX 06-6332-4453
高槻支店 大阪府高槻市明田町1-12 TEL 072-681-1805(代) FAX 072-681-1830

<http://www.daiwa-skk.co.jp>

発行:D-wave編集局

制作～印刷 デザイン、イラスト、名刺、封筒、チラシ、パンフ、取説、会社案内等あらゆる印刷

オンデマンド印刷 (小ロット短納期) 名刺、DM、卒園証書、卒園アルバム、オリジナルカレンダー、写真集、在庫ゼロ取説・パンフ・チラシ

コピー業務 青焼、大型・小型コピー、カラーコピー、各種製本、完成図書、ラミネート、パネル

文書・図面管理 マイクロフィルム撮影、マイクロデジタルコンバート、デジタル入出力、CADデータ変換・出力、CD・DVD・データベース化、CALS

その他 官公庁内部印刷受託、出張マイクロ撮影、出張スキャニング、防災ハザードマップ作成、データ作成～印刷・封入・発送までトータルサポート

THANK YOU

50th ANNIVERSARY SINCE 1959

ありがとうございます、みなさまと50年。

DWJ
MONTHLY NEWS LETTER PRESS
D-WAVE 特別号

2009 june
50th Anniversary
Special Number

これまでありがとうございます。

社是
一、一、一、一、一、人の和
共存共榮
技術向上
創意工夫
誠心誠意

昭和34年4月、先代社長（亡父）が豊中市に青写真複写業を立ち上げ、昭和38年5月に大和写真工業株式会社を設立。早いもので今年で創業50年になります。

社名の由来ですが、食うや食わざのその当時から、一貫して「お客様はもちろん、社員、お取引業者様の協力と幸せがなければ、社業は発展しない」というのが先代の信念でした。

その想いから、お客様・社員・お取引業者様の三つの輪を、一つの「大きな人の和」にしていきたいという意味で大和と名づけました。

当社社是の最初に「人の和」を挙げているのもそのためです。

私たちはこの精神を忘れず、さらに大きな和を創っていくよう、誠心誠意がんばってまいります。

今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

代表取締役 鶴井 宏尚

私たちの START

1959年（昭和34年）4月 「大和青写真工業所」創業
私たちの、原点がここにあります。



▲バイクでお得意様を運ぶ先代社長。雨の日は大切な原図を濡らさない様に、気をつかつたそうです。



昭和34年 創業当時の看板 ▶
「大和青写真工業所」



△初期の青焼きの感光紙は、ロールタイプしかなく小さな面の場合、ロール紙の上にいかに効率よく並べるかを工夫していました。



▲昭和30年代
ハンチングが時代を感じさせます。



昭和38年 大和写真工業 ▶
株式会社設立
この「青写真」の看板は当時、飛行機からもよく見えたそうです。



新社屋落成

1972年（昭和47年）

青焼きからマイクロ写真、印刷等、経済成長と共に業務を拡張していく時代。



▲ 庁内印刷室

企業や役所の一室をお借りしてコピーや印刷業務を行うスタイルは、当社が最初でした。



▲ 和文タイプ

ワープロが登場するまでの文書作成は、和文タイプで行われていました。



▲ 昭和47年11月 豊中本社新社屋落成

昔も今も変わらないもの。それは常にお客様を見ているということです。

お客様の立場で考え、お応えする。この精神は今も受け継がれ社員ひとり一人の中にあります。



そして
次の時代への
CHALLENGE!!



高槻支店 営業部 部長

方山 宏司



本社 生産部 課長

児玉 淳

過去から未来へと、情報の伝達技術は日進月歩ですね。パソコンWeb、携帯Webへと編集内容も紙媒体だけでは無く、多種多様に様変わりしていきますが、当社の物作りに対する姿勢はどの商品も変わることなく、お客様にご満足していただける商品を作り続ける事であり、ひとつひとつの商品に魂をこめて作成していく姿勢は、変えることなく邁進していきたいと思います。



本社 営業部 課長

安部 一哉

勤続18年。さまざまなお客様と出会い、学んだことは計りしれないものがあり、経験で得たことが今の私流のプレースタイルになっています。当社のすばらしいところはフットワークのよさ。半世紀にも及ぶ歴史の中でそれは変わることのない伝統だと思います。迅速、正確は基本ですが、今後はもっとお客様のことを深く知り、求められているものを提供していくたらと思います。これからもどうぞ宜しくお願ひ致します。



本社 営業部 課長代理

友田 秀一

入社して11年ですが、以前上司から「昔は本館が寮で、みんなで生活してたんや!」「夏の営業車は窓全開で、初めてクーラーがついた車は“冷房車”って呼ばれてたんや!」と、今では考えられない話を聞いたものです。新人の頃青焼き中心だった私も、今は印刷・デジタルと、商品や知識の幅も拡がりました。微力ながらもお客様のニーズにお応えできるよう勉強してまいります。60周年までには伝説となる武勇伝を仕事で残したいなあ。